

## 低温材料専門委員会

**第7回委員会** 開催日：5月13日。出席者：二上委員長，ほか16名。

今後の具体的な研究の進め方について討議し以下のよう  
に決められた。

1) CR材の圧力容器への適用 (Controlled Steel) 現状でのCR材の一般的材質レベルとCR材の破壊特性の2項目について，原則として公表されている資料を用いて概念的なまとめを行う。5月のPVRC Meetingで

はコンセンサスが得られた形で報告を行う。

2) 現状問題となつている具体的項目の解決現状，最もまとまっている「19%Ni鋼の極厚成分系，PWHTの冷却速度の規定」に関する項目をCase Studyとして先  
行着守し第1ステップとして5月PVRC MeetingにProposalと言う形で発表する。

3) 靱性要求に対する考え方

当分周囲の様子をみることにし，具体的活動は見送りとする。

## 第69回塑性加工シンポジウム

主 題：ステンレス鋼材の製造

開催日：昭和54年11月21日(水) 10:00~17:00

場 所：愛知県中小企業センター

共 催：日本機械学会，日本鉄鋼協会，日本塑性加工学会

協 賛：軽金属学会，ほか

- 1) プラネタリーミルによるステンレス鋼ホットストリップの製造について 日本冶金 井上 雄一
- 2) ステッケルミルによるステンレス鋼ホットストリップの製造について 日金工 橋浦 弘志
- 3) ステンレス鋼ホットストリップの製造上の諸問題と材質 新日鉄生研 中山 正
- 4) フェライト系ステンレス鋼板のリジリングと製造過程の関係 東大工 鈴木敬治郎
- 5) ステンレス鋼コールドストリップの圧延における潤滑の問題 川鉄西宮 山本 準一
- 6) ステンレスストリップ用コールド圧延機の諸問題 日立製作 芳村 泰嗣
- 7) ステンレス線材の熱間圧延について 大同特殊鋼(株) 牛山 博美
- 8) ステンレス鋼管の製造について 住金鋼管 井上 陸夫

## 9) ステンレス鋼板のスリッティング

日本工大 村川 正夫

テキスト 会員(共催協賛学会) 3,000円

申込締切 11月5日

申 込 先 〒106 東京都港区六本木 5-2-5  
トリカッビル 日本塑性加工学会

## 日本鋳業史研究会入会案内

鋳業に関して，探査，採鋳，選鋳，製錬，金属加工など鋳業全般の技術のみならず，特に関連をもつ法制，経済，地理，民俗，地方史，経営，労働，安全・環境保全などの諸分野をも含めて幅広く歴史的調査研究の展開と，それぞれの分野の知見の交流を図るため，このたび日本鋳業史研究会を設立することとなりました。何卒設立の趣旨に賛同され，入会されるよう御案内いたします。

会 員 会 費 個人会費年 2,000円

賛 助 会 費 年1口 10,000円

研究会会報 季刊，研究発表，資料目録，鋳業史料等掲載

研究発表会，談話会，現地見学会等の開催

日 本 鋳 業 史 研 究 会

〒104 東京都中央区銀座 8-5-4 日本鋳業会館

電話 03-572-5091 振替東京 1-92642 番

## 計 報

日本鉄鋼協会監事青山芳正儀(日新製鋼(株)常任顧問)不慮の事故でご逝去されました。ここにご冥福をお祈り申し上げます。